

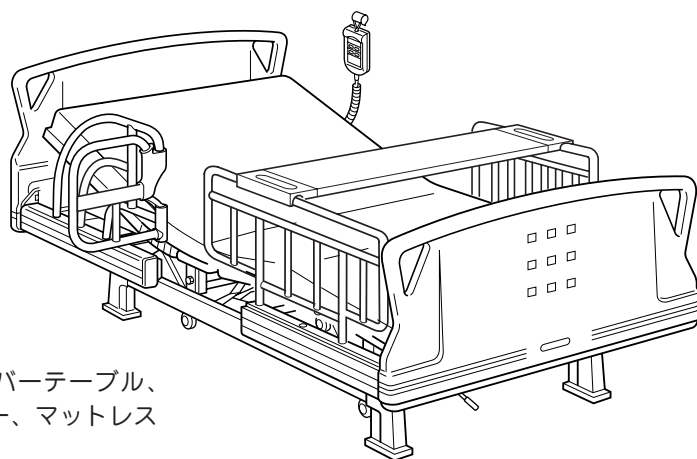
# 取扱説明書

7K00085800A8

KQ-602 603 612 613 622 623 632 633

KQ-6021 6031 6121 6131 6221 6231 6321 6331

## キューマアウラベッド



※イラストは別売のオーバーテーブル、サイドレール、介助バー、マットレスを取付けた状態です。

### まえがき

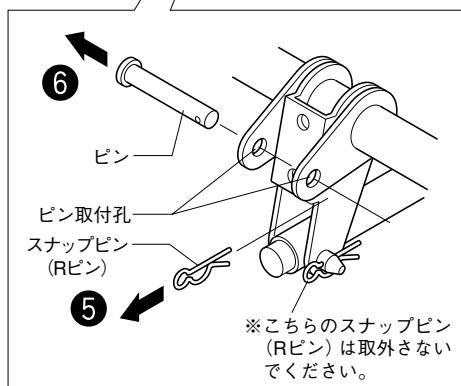
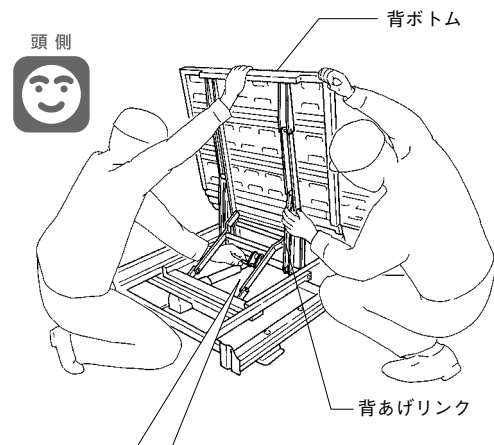
このたびは、キューマアウラベッドをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この「取扱説明書」には、ベッドを安全にお使いいただくための注意事項、組立・分解の方法や使用方法などを記載しています。

- ベッドをお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。
- ベッドで療養する方ばかりでなく、介護する方もこの「取扱説明書」をお読みください。
- この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。
- お買い上げの製品は、改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。
- ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または直接弊社まで、お問い合わせください。

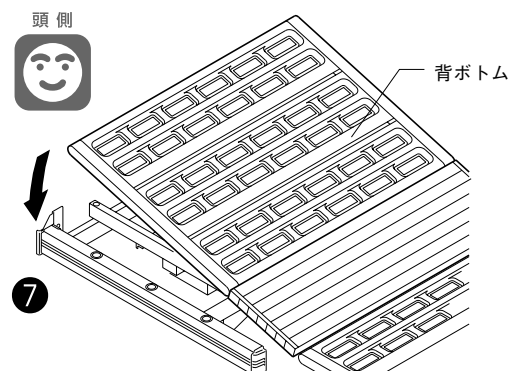
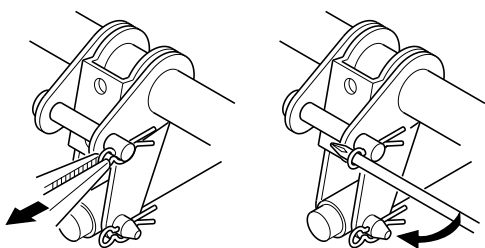
# 16 手動による背さげ操作(停電・故障時などの対応)

## 1. 背下げのしかた



### スナップピン (Rピン) の抜き方

- ペンチ、プライヤー (小) ではさんでひっぱるかもしくは、ドライバーの先でこじると取外しが容易です。



■キューマアウラシリーズベッドは、停電時やベッドの故障により背ボトムがさげられなくなった場合、手動で背ボトムをさげることができます。

背さげ操作は、以下の手順で行ってください。停電以外の理由で背ボトムがさげられなくなった場合、42ページ「故障かな?と思ったら」に従ってチェックを行ない、ベッドが故障している場合には、販売店もしくは弊社コールセンター (53ページ参照) までご連絡ください。



- 作業は必ず2人以上で行なってください。
- 手や腕をはさまれないように注意して行ってください。
- 手動による膝さげ、高さ調節はできません。

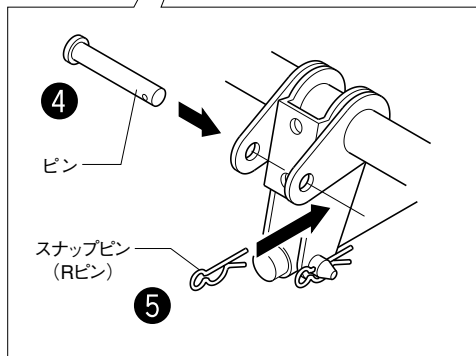
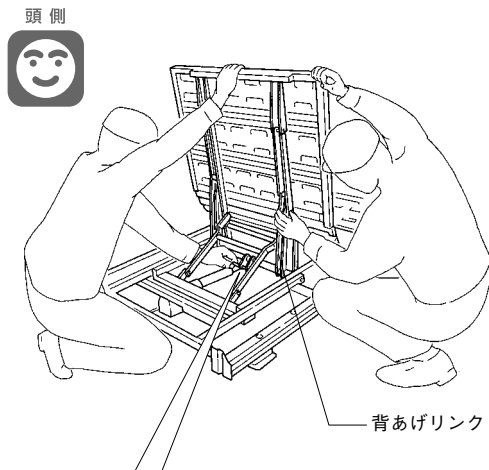
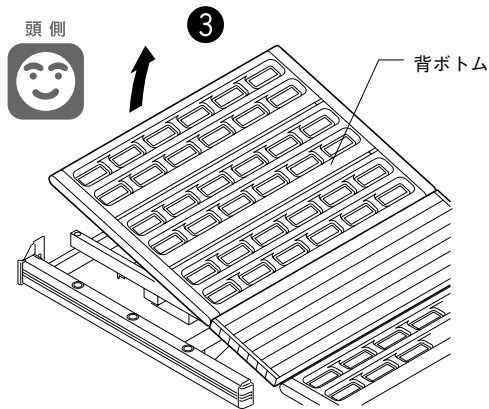
使用する工具 | ペンチもしくはプライヤー (小)

- 1 コンセントからベッドの電源プラグを抜いてください。
- 2 療養している方と寝具をベッドから降ろしてください。
- 3 ヘッドボードを外してください。
- 4 背ボトムと背あげリンクを押さえてください。
- 5 ピンについているスナップピン (Rピン) を取外してください。
- 6 ピンを取外してください。ピンを取外すと背あげリンクが自由に動くようになります。
- 7 背あげリンクを手で支えながら背ボトムを降ろしてください。
- 8 ヘッドボードを取付けてください。
- 9 寝具と療養している方をベッドに戻してください。



- 外したピンおよびスナップピン (Rピン) は復歸の際に使用します。紛失しないよう、保管してください。
- この作業を行ったときは、復歸作業を行ってもとの状態に戻すまで電源プラグはコンセントから、抜いたままにしてください。

## 2.戻しかた



■停電の時には、電源が回復した後に、以下の手順でベッドを元の状態に戻し、33～34ページ「組立て後の点検」に従い点検を行なってください。



●作業は必ず2人以上で行なってください。

使用する部品 | 外したピン、スナップピン(Rピン)各1本

- ① 療養している方と寝具をベッドから降ろしてください。
- ② ヘッドボードを取外してください。
- ③ 背ボトムと背あげリンクを持ちあげ、支えてください。
- ④ 外してあったピンを差込んでください。
- 必ず図の方向から差込んでください。



- ⑤ ピンが抜けないようにスナップピン(Rピン)を差込んでください。
- ⑥ ベッドの電源プラグをコンセントに差込んでください。
- ⑦ 手元スイッチを操作して背ボトムを一番下までさげてください。
- ⑧ ヘッドボードを取付けてください。
- ⑨ 寝具と療養している方をベッドに戻してください。